

## 「勉強と知能因子 2」

勉強と知能因子の関係は密接で、知能が育ってくると勉強は凄くはかどります。一方、いっぱい勉強したからといって知能が向上するかといえば、その補償はありません。それは、学校の勉強で養われる知能因子は限られるからです。よく「9歳の壁」と言われますが、この頃から論理性や抽象思考を要求される課題が増えてくるため、勉強の内容を難しく思うお子さんが多くなります。理解する部分の知能因子の刺激が不十分なことが原因なのですが、それにしても難しく感じる子が多くなるのはどうしてなのでしょう。

国語は大まかにストーリーを理解していくことが大切なので、算数や理科に比べると言葉を細かく気にしなくても読み通すことができます。ところが、算数や理科の文章をそのような読み方をすると、途端に理解することが難しくなります。本を読むことが上手な子でも、文章問題になったとたん問題を解く手が止まってしまう場合もあるのです。文章が読めることと、文章の内容を理解することは同じではない。このことに気がついていないからだと思います。

>文章を理解するために重要な知能因子は次の4つです。

概念の見通しを認知する	CMI	意味内容の続き具合が分かる
概念の体系を認知する	CMS	話の内容を理解する
概念の体系を集中思考する	NMS	文と文を論理的につなぐ
概念の転換を認知する	CMT	言い換えなどによる内容の変化がわかる

対面で話をする機会が減った昨今、メールやSNSなどを使った文章のやり取りが増え、文章の内容を正しく理解する能力がますます重要になっています。文章を正しく理解する方法は、先の4つの知能因子を刺激する機会を小学校の早い段階から持たせることです。

## 国語と算数領域の 学習能力コース

学校がお休みになる夏の期間に、国語や算数といった勉強に関連した知能因子を集中的に訓練するセミナーを開催します。因子が複合してきますので、普段のレッスンのような知能因子の提示はありませんが、多くは学習能力の言語思考と数理思考の領域から選ばれています。幼稚園児、保育園児のお子さんには、ひらがな・数字などの基礎学力はもちろんのこと、幅広い分野にふれながら将来を見据えた思考力・学びへの意欲など幅広い力を養います。

### 創造性を刺激する プレイフルプロジェクト

初めての参加で不安な場合は、お子さんの興味の方向などを伺って対応します。作品などは持ち帰れませんが、終了後に写真をとっていただくことは可能です。このコースは午後13時以降の開催になります。課題は、幼児・小学生それぞれ複数用意していますので、複数日の受講も可能です。



小学2年から  
はみず車の仕組みを作りましょう。回転軸の動力でどこまで進められるか競争です。



小学3年から  
ヘリコプターを作ってプログラミングしましょう。ウインチを使って引き上げよう。音も出せるよ。



幼児から  
動く乗り物を作ります。ギアの使い方や支柱の動かし方などを学びます。

日 程 / 前期 7月24日～8月9日 後期 8月16日～31日

開催時間 / 午前 10時30分から11時50分 (80分)

午後 12時30分から13時50分 (80分)

(年少児は午後の50分) 少人数制で実施

対象年齢 / 年少児から中学生まで (レゴは年中児から)

費用 / 4,400円 (内税) 在籍児 4,000円 (内税)

日によっては午後2時以降のクラスがある場合があります。  
午前午後を通して受講する場合、お弁当を持たせてください。